

ものづくり&サイエンス・スクール—短大オープンカレッジ 2011 開催報告

当日は多くの方にご来校いただき誠にありがとうございました。

午前10時からの全体プログラムでは、小石川短大次長から開会挨拶、深津広報委員長からプログラム説明を行い、その後、各プログラムに分かれて個別プログラムを実施しました。いずれのプログラムも子供から大人まで大勢の地域住民の方にご参加いただき、ものづくりの楽しさを体験して大変ご満足いただけたようです。参加者のみなさん楽しそうでした。

また、各プログラムには指導補助として60名の学生に参加していただき、日頃の学びの成果を発揮してもらいました。参加者のみなさんからは、補助学生の親切で丁寧な対応に対して好評をいただき、学生にとっても貴重な体験になりました。

当日の参加者数及び写真を掲載しますのでご覧ください。

開催趣旨：短期大学部（船橋校舎）では、理工学の見地から日常生活や環境に密接に関係する教育研究活動を行っており、社会・地域貢献活動の一環として、大学施設を利用した体験学習の場を提供し、ものづくりの楽しさを体験してもらうことを目的としています。イベントの実施に当たっては、本短期大学部学生を各プログラムの実施スタッフとして準備段階から配置し、当日は参加者への指導を経験させることにより、学生自身の学習意欲を啓発するとともに、社会性の涵養を目指しています。

日 時：平成23年10月29日（土） 10:00～16:00

会 場：日本大学理工学部・短期大学部（船橋校舎）14号館

分野	タイトル	会場	参加者
建築・環境系	「起こし絵」で住宅模型をつくってみよう	14号館 1422教室	26名
	美しく響く自分だけのオルゴールをつくろう	14号館 1441教室	22名
	液状化の仕組みを理解しよう	14号館 1421教室	6名
機械系	エコ発電で走る自動車	14号館 1423教室	17名
電気系	テスターの製作	14号館 1431教室	18名
サイエンス系	モーターを作ろう	14号館 1444教室	19名
	ドキドキ体験—七宝焼きを作ってみよう！—	14号館 1階フロア	87名
	人工イクラを作ってみよう！	14号館 1432教室	7名
健康系	日常に運動をとり入れた転びにくい体づくり	14号館 1階フロア	4名
		合計	206名

※平成21年度参加者数304名

※平成22年度参加者数305名



受付



全体プログラム
開会挨拶



「起こし絵」で住宅模型をつくって
みよう



美しく響く自分だけの
オルゴールをつくろう



液状化の仕組みを理解しよう



エコ発電で走る自動車



テスターの製作



モーターを作ろう



ドキドキ体験 ―七宝焼きを
作ってみよう！―



人工イクラを作ってみよう！



日常に運動を取り入れた
転びにくい体づくりなし

